

第5号 商工女性

あきた

秋田県商工会議所女性会連合会

女性会 会報

発行所

秋田市旭北錦町1-47

秋田県商工会議所女性会連合会

TEL018-866-6677

編集発行人 西村 悠子



ごあいさつ

秋田県商工会議所女性会連合会

会長 西村 悠子

三寒四温の季節が廻って参りました。また立春も過ぎ、新年度が始まろうとしております。女性会は、今年度も数々の事業を滞りなく進めてまいりました。特に、夏に実施しました職場体験事業は、市内三箇所の会員事業所において、其々の成果を挙げる事が出来たのではないかと思います。また、年間を通じて活動を続けてきた女性起業家支援事業におきましては、女性起業大賞で5名の素晴らしい方々を表彰することが出来ました。

能代商工会議所
女性会会長

宮腰 章子

やわらかな春の日差しが待ち遠しいこの季節、二年間の長いようで短かった会長の任期も終ろうとしています。

一つ一つの事業をこなしていくのに精一杯だったような気がします。その中で一番の思い出は中学生を対象に応募した「新市に向けての作文コンクール」です。中学生の純心で真向かいな思いがひしひし

昨年到现在き全国一とはいかなかったのですが、皆様の起業に対する情熱を感じ、意欲溢れるお話をお聞きして、女性のパワーを益々実感いたしました。このような継続的な重点事業につきましては、今後六単会で連携を保ちながら、確実に実施していきたいと考えております。そして更なる発展を目指しながら、友情と信頼の輪を大切に明るく前向きな姿勢で会員の皆様が御活躍できますよう心からお祈り申し上げます。

と伝わりこの熱い思いが是非とも実現できるよう、そして私達女性会も会員の拡大に務め、交流を深めながら、活動の場が広がっていくればと思っております。

大曲商工会議所
女性会会長

小原恵美子

時折り差す陽の明かるさに豪雪に悩まされたこの冬とも決別かと思われるこの頃です。さて新年会、東北大会、全国大会等々いろいろな機会に県

女連の皆様と交流を深め運営組織作り、活動等とても良い刺激を受けています。それらを私共の今にも反映させつつ情熱と和を軸に来年の目的達成に努力して参りたいと思っています。

横手商工会議所
女性会会長

高橋ユリ子

立春すぎてもまだ春の気配が感じられません。横手地方は、かまぐらの頃より春らしくなるのですが、今年はどうでしょう。

横手女性会は四月の総会に始まり、年間行事予定表に基づき毎月役員会で検討します。

本年度は創立三十周年でしたので、実行委員を立ち上げ準備をし、七月十日三十周年記念式典と約二百七十名のお客様を迎え、記念事業として「きもので綴る女の歴史」と題し女性会員も参加して盛大に行なわれました。

尚、本年度より横手商工会議所に位置づけられ、助成金を得られる事になった事は会活動に大きく反映されるでしょう。

湯沢商工会議所
女性会会長

大野恵美子

湯沢市は、県の南端に位置

し東北の端と言われている酒造業、全国に知られている稲庭うどん、伝統と匠の技が息づく工芸・民芸品又いにしへの薫り漂う名所旧跡に、艶やかな祭り、大自然の恵沢を受けた豊かな観光資源があります。このような街に会員数は少ないながらも、常に新たな出会いと、更なる発展を求めて交流を深め、元気な地域と夢のある街づくりのため、次代のために手を携えて、事業展開して参りたいと思います。

大館商工会議所
女性会会長

小泉 槇子

記録的な豪雪も溶け出して春の息吹が感じられます。私が会長に就任して以来、あつという間の二年間でした。

一昨年、当市の地産地消をモットーに活動している女性グループ「陽気な母さんの店」が全国女性起業家大賞を受賞出来た事は大館女性会のみならず県女連にとっても大きな喜びであり、今後の活動の面で大いに励みになりました。今後は身近な地域の情報をいち早くキャッチし、商工会議所の両輪の一つとして、地域活性化に貢献できるよう会員の皆様の連携を図ることが重要です。



女性起業家大賞・新年祝賀会



県連会長賞の住田さん

昨年、2年目となる「女性起業家大賞」は県連会長賞に住田眞里子様、県女性連会長賞に伊藤麻野様、スタートアップ賞に熊谷カズ子様と多方面に渡る受賞内容の方々が受賞者の方からお

《職場体験実習》

5日間3事業所で実施

八月一日から五日間、感謝講の学生七名(中一1名、高二2名)を対象に女性会会員三事業所に於いて職場体験実習を実施しました。今回ご協力頂いたのはロックンボウルさん二名、山二さん二名、三太さん三名。体験者には最終日に修了証が手渡されました。「ひとつの仕事をする為に気をつけることが山ほどあり驚いた」「社会で働く事の大切さを色々な面から感じ取った」など体験者から様々な感想がありまし



た。これからの生活に大いに役立ててください。(境田 幸子)

新年祝賀会にて

今年もパワー全開!!



児童書を寄贈!

(児童養護施設「感恩講」)

今年度は二十五名のご協力により七万円の義援金を集めることが出来ました。今年度は、児童養護施設(感恩講)の二歳から十八歳までの子供を対象にして、童話や絵本、知識満載の各種図鑑など三十七冊の児童書を寄贈させて頂きました。また「自分の道は自分で切りひらく! 本当の優しさは本当の強さ!」どんな時も自分を信じて!」のメッセージを精一杯の激励の気持ちで込めて送りました。今後もし子供たちの巣立ちに必要な事柄を充分に考えながら事業に結びつけていきたいと考えております。

経営講習会

政治と今後の地域経済に期待するもの

テレビ朝日コメンテーター

三反園 訓氏



今回は、今年度最後の経営講習会に相応しく、

総理官邸、与野党の主要政治家の全てを知り尽くしたイケメン政治記者、三反園氏をお迎えしました。国会内部の動きや最近起きた事件の真相、時期総理に関する話題など、興味をそそる裏話が豊富に飛び出し、会場内は、驚きの声や笑いに包まれ、予定の一時間半はあっという間にオーバーしてしまいました。政治家の特徴をとらえた物真似風な口調で和ませたり、ここだけの話と称した緊迫した話題を提供したり、三反園トークは、参加者を完全に魅了したようでした。終了後、テレビよりずっと面白く、素敵な方だったと目を細めて感想を語り合う光景が見られました。

一芸に抜ける仙術

〜大相撲よもやま〜

第28代立行司 木村庄之助

後藤 悟氏



講演会は、第28代立行司木村庄之助の後藤悟氏

による「一芸に抜ける仙術」大相撲よもやま」でした。後藤氏はお隣の山形県鶴岡市の出身で、小学三年生で相撲界に入りしました。厳しい相撲界に身を投じ、苦勞の連続でしたが、苦難に負けずに精進を重ね、第28代立行司、木村庄之助となりました。一步土俵に上がると、切れのある正確なさばきを身上としていましたが、意外にも小柄な方で、優しい目元が印象的でした。相撲界の裏話や力士たちの性格や癖、特に横綱に関する話には興味深いものがありました。また日本人の相撲にかける思いにも触れ、少しずつ変化しているが、まだまだ熱いものがあると最後に話しておりました。

(成田多恵子)

企業視察

「すくすく保育園」

「子供を竹ととらえ、根の強さ、幹のしなやかさ、竹林の広がりを育ちの基本とする」すくすく保育園の保育理念です。園内は窓が大きく明るくて綺麗です。見上げれば千秋公園があり、散歩も楽しみな場所にあります。保育園としては珍しく、希望者には送迎も行っていました。また学童保育もあり、秋大生や看護学校、保育士を目指す学生達がボランティアで勉強を教えたり、保育の手伝いをしていたのも印象的でした。そして何よりも食に対しての気配りには驚かされました。給食やおやつは全て地元の材料を使い、おやつまでが完全手作りで、忙しい母親たちにとって安心して預ける事が出来ると感じました。

(黒坂 彩子)



東北！山形大会

講演会は笑い声が絶えません



大自然!!おかまの前で

折しも紅花、さくらんぼの季節の七月に山形市で開催されました。秋田県の出席者は四十名といつもながら少なかつたのですが、他見の方々と交流してまいりました。知事、

全国総会名古屋大会

昨年九月二日、全国各地の314女性会から千五十人が名古屋に集結いたしました。名古屋は「ものづくり」をテーマに中部国際空港と地球博の二大プロジェクトで最高に活

気づいており、熱中症が多発する猛暑続きにも関わらず人の足が絶えることないスケールの大きさに戸惑いさえ感じさせられました。総会後の記念講演は「改善と経営」をテーマにトヨタの張副会長から「改善とは無駄を省いて効率を上げることが原点だが、同時に人も育っていく。まずは

市長、山形会議所会頭皆さんが、日本経済は回復基調にあるが、東北の経済は厳しい経済環境が続いている中、難局を乗り切る活路を見い出すよう活動していったらいい」ということをお話されました。総会後は、斎藤孝氏によるコミュニケーション力に関する講演会が行われ、相手の目を見て話す事、傾いて相槌を打つ事、キーワードを把握する事が大切であり会話のキャッチボールにより脳の回転が良くなるということです。大いに会話を楽しみましょう。

(坂本 温子)

一歩踏み出し実行する事が大事である。」と素晴らしいお話を頂戴しました。次回は十一月二十二日に三重県伊勢市で三年ぶりに三千人規模で開催されます。外での観察や体験は本当に貴重なものです。皆さん、今年こそ参加してみませんか？ (堀井 洋子)



モリゾ〜くんもご苦労様

ファンを釘づけ♡



女性会の応援と...



女性会 澤長 VS 作家 西木

三月四日、日本ほろよい学会(全国の日本酒愛好家が集うユニークな学会)が開催され、当理事の長澤フサ子さん(紀文)が作家の西木正明さんと快談「川反今昔さけ風情」を行いました。長澤さんがこよなく愛した川反の歴史が次々と語られ、二人の息のあったおもしろトークに会場も一気に和やかムードに。「男性はとにかく女性の嫌がることをしないに限るが、時代に合った飲み方でお酒をもっと楽しみましょう」さりとて言い放つ……美しさと貴族でビシッと！カッコいい！秋田川反に長澤あり！でした。

広報部会から

今年度の編集作業については事業等に参加出来なかった方々に興味を抱かせるような工夫、キャッチコピーと動きのある写真を使い、文章を削るなどを目標に掲げましたが時間が不足した事からスケジュールの見直しを図る事にしました。まずは私たち広報情報部会員の若さ溢れるメンバーをご覧ください。初公開！ (菅原 朋子)



広報情報部会!!頑張りました

秋田商工会議所女性会では会員事業所への取材を続けて参ります。ご希望の方は女性会事務局まで一報ください。



「新市まちづくりに 関する作文」を募集

今年度実施した事業の中で最大のイベントは、能代市と二ツ井町の中学生を対象に募集した「新市まちづくりに関する作文」だと思います。

今年の三月に能代市と二ツ井町が合併します。合併後のふるさと、能代・二ツ井はどうあつてほしいか、新市の担い手である中学生に合併後の新市への夢、希望、要望などを率直に語ってもらおうという狙いで、作文を募集しました。

応募数は両市町7中学校の



テーマ 合併後の新市への夢・希望・要望

●合併後の将来に抱く夢・希望
(新しい街、望んでいること、自分の住む町がいつかこうなりたいもの)
「こんなまちにしたい...」「こんなまちにしたい...」
「こんなまちにしたい...」などおんなじの思いを自由に書いてください。

対象者 能代市・二ツ井町の中学生

作品 400字詰め原稿用紙(3枚以内)

応募者の学校名、学年、氏名(ふりがな)を明記してください。

期間 平成17年7月1日～9月30日

表彰 最優秀賞 1点

優秀賞 3点

佳作 若干

入賞作品には表彰状・副賞、応募者全員に参加賞を授与いたします。

主催及び
問い合わせ先 能代商工会議所女性会
〒015-0031 能代市元町11-7 TEL52-6341(能代商工会議所内)



最優秀賞

佐々木健希君(二ツ井中3年)

うち、5校から78作品と、予想を遙にこえる数に嬉しさの反面、審査方法をどうするかなど、戸惑いを感じたのも事実です。実行委員の方々には大変ご苦労をおかけいたしました。が、能代市と二ツ井町の教育委員会のご協力もあつて、無事、最優秀賞1点を含む14点の入賞作品を決めることができました。能代商工会議所

経営講習会

能代市で開催

県商工会議所女性会連合会主催の経営講習会が去る十月二十一日能代市で開催されました。

講師は(南)厨房市場の平川義明氏より、「21世紀は女性の時代」をテーマに講演をして頂き、これからの商売には女

会頭賞である最優秀賞1点と優秀賞4点の作品は北羽新報のお正月号、2ページにわたり大々的に発表していただき、中学生の新市に対する熱いメッセージを皆様に伝えることができました。

合併を控えたこの年にしかできないことを、皆様のご協力のお陰でやり遂げることができ、とても貴重な経験をさせて頂きました。

いよいよ三月二十一日に新能代市がスタートします。全体を通して共通の願いである、元気で活気のあるやさしいまちづくりに向け、中学生の熱い思いが叶えられる様、私達も共に新しいまちづくりに努めていきたいものです。

(会長 宮腰 章子)

フォト紹介



法体の滝にて



6/13 レクリエーション
鳥海山をバックに



新年会で「輪投げ」
なかなかはいらない～



樹齢300年のブナ林を散策

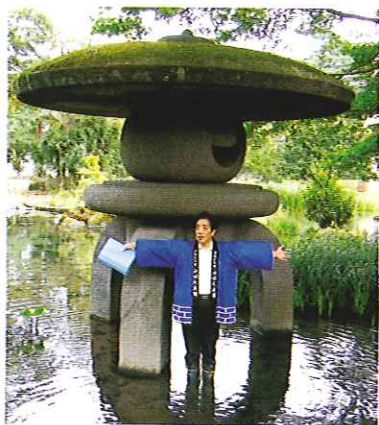


12/28 フラワーアレンジメント
講習会



1/21 太極拳講習会

(藤田 妙子)



〈国指定名勝池田氏庭園〉

財保護室の方より説明をしていただき、広大な敷地全体に設けられた建物や灯籠、池など、趣のある景観に触れることが出来て、みなさん満足されたようでした。当所女性会員一丸となったのおもてなしが出来た事業となりました。



熱心に説明を聞く皆さん

まちづくり推進委員などご活躍中の森田克彦氏をお迎えし、「少子高齢化は本当に不幸か？」と題して、奥が深い問題に対して、分析された資料をもとに考えさせられる講演となりました。その後、大仙市高梨にある池田氏庭園を視察しました。平成十六年二月に国の名勝に指定され、一般公開以外にはなかなか見学のできない庭園内を市の文化

九月十三日、秋田県商工会議所女性会連合会が、大曲のエンパイヤホテルを会場に開催されました。当所女性会員を含め六十九名の参加で、講師にはOB人材海外進出企業アドバイザー・(株)TMO大曲

9月 県女連 経営講習会 in 大曲



男鹿市 リゾートきらら水族館「GAO」視察



水族館 GAO にて

5月 通常総会 (10日)

7月 「花火庵」で 役員会を開催

七月の役員会は志向を変えて(株)TMO大曲が運営する花火庵で開催致しました。地域のコミュニティサロンとしての花火庵をはじめて利用されたという方もおり、ボランティアの人達のまとまりと、サーブスに関心させられました。当女性会ではもつと幅広い形で花火庵を利用していく予定です。



丸子川クリーンアップ (17日)

早朝からの清掃
きれいになってニッコリ◎

10月 研修旅行

ミュージカル「キャッツ」を見学
東京方面(5/6日)

「秋の稔りフェア」出店



10月22・23日の2日間、お揃いのグリーンのエプロンでがんばりました。



「うどん・そば」「あったかまんじゅう」あつという間に完売。

1月 新年会 (12日)

豪雪に負けないパワーと愛嬌と団結を!!

女性会新年会は一月十二月、「プラザたつみ」においてご来賓の方々を含め、二十四名の参加を得て開催されました。初めに小原恵美子会長より新年を向かえパワーと愛嬌と団結を強め、本年も元気に協力しあい事業を行って行きましようとの挨拶がありました。

加藤篤子副会長の乾杯で祝宴に入り、和やかな雰囲気の中、会員の山口節子さんから日本舞踊を、小西千恵子さんと下山信子さんからはフラダンスを披露していただきました。最後は「月の夜は」の曲に合わせ、全員でフラダンスを踊るなど、和気藹々と懇親を深められました。



下山 信子 さん

小西千恵子 さん

山口 節子 さん



創立30周年記念事業

鶴田 裕子

歴史ある横手商工会議所女性会に入会してまもなく、創立30周年記念事業に携わる事ができ、会を勉強するのにとっても良い経験をする事ができました。

紆余曲折を繰り返しながら事業を計画し、お茶席の準備

会員の力が舞台を成功へと導いてくれた

佐藤 幸子

二〇〇五年七月十日小雨の中、多数のお客様が時間前より心待ちに並んでくれている姿を見て、無事に成功しますようにと心が引き締まり...

開演までの時間はお抹茶コーナーでおもてなしをし、いよいよ「着物で綴るおんなの歴史」の開幕です。

オープニングは可愛い着物に包まれてお宮参りの祖母・母の登場です。結婚式のシーンには思わずホロッとされる場面もありました。会員の協力による厄年の方々にも、緊張の中大役を務めていただき

着物ショーのリハーサルと会員が丸となって七月十日の式典に向けてがんばっていました。

私は稽古をしている訳でもなく、本当の素人でしたがお茶席を手伝う事になり、一夜づけで作法を覚えていただき、見よう見まねで無事終える事ができました。たくさんのお客様がいらして下さり、少しおまたせした方もいらつしやうたのですが、皆様にご満足していただいたと思っております。

ました。

また、新横手市の誕生を祝い八市町村の花を一本の帯でモデルさんの背中に表現してもらいました。初めてみるお客様が多く、たくさんのお客が聞こえたのを覚えています。ステージが全て終了しお客様をお見送りした時、口々に「素晴しかった」「きものはいいね」と言ってお下さいました。その時の会員の安堵感と笑顔がとても印象的でした。

ひとつの行



創立30周年記念「きものショー」
背中に咲いた美しい花

事業が一緒に出来たことも意義深く思います。人との出逢いがあり、学び誇りを持ち喜びを周囲から多くの方々に伝え、喜ばれ尊敬されるそんな女性会のこれからの発展を願っています。

私達会員も式典、記念事業を終了しホッと一息、お抹茶をいただき喉をうるおし達成感に浸りながら充実した一日を終えることができました。



創立30周年記念
好評だったお茶会風景

事を行うということは大変なことです。一人一人が力を合わせると大きな輪になり、大きな力になるということの大切さがわかったことで、大満足です。

新横手市の誕生と横手商工会議所女性会の三十周年記念

新年会に参加して

五十嵐千鶴子

昨年四月より、横手商工会議所女性会に入会させていただき、アツという間に十ヶ月が過ぎました。

女性会の行事でいつも感じますことは、会員の皆様の笑顔がいつも素敵で、イキイキとしていらつしやるということです。

新年会の余興では、山本眞喜子さんがお友達お二人で、大正琴の演奏をご披露してくださいました。まず、入場の際、目に付きましたことは、お揃いのコスチュームで颯爽と登場されたことです。特に、

子供の頃にもどった 線香花火大会

高橋 正子

よこて全国線香花火大会も今年は第2回目となり、蛇の崎川原には大勢のゆかた姿の親子連れが集まり盛大に開催されました。

線香花火で子供の頃に帰った気持ちになり、親と子のあたたかいふれあいを感じました。残月とりやおもちゃ花火のスターマイン・線香花火の長持ち競争など無邪気に喜び子供たちの明るい表情に、大人の私達も子供たちから元気を貰ったような気がいたしました。

横手商工会議所の皆さん・城南高校の生徒さんも私達同様にボランティアとして参加して下さいました。

また「全国高校家庭クラブ発表大会」で最優秀賞を受賞した、横手清陵学院高校の家庭クラブが考案したアスパラガス入りのマドレードなど販売され大好評でした。

キラキラ光るベストが印象的で、素敵でした。まず始めに演奏した「さくら」の曲に心の中で一緒に歌いながら、聞きはれておりました。とても心が素直になり、癒されました。後半は、カラオケでの会員の皆様のすばらしい歌声に聞き惚れ、和気藹々のうちに閉会となりました。

益々の商売繁昌と、皆様のご健康をお祈り申し上げ、また、女性会

新年会
山本会員が
「大正琴」を披露





十七年度事業紹介

○ 通常総会

平成17年5月10日(火)

○ 第12回たんせ市で「チャリ
ティーフリーマーケット」
を出店

平成17年6月18日(出)

※ 売上の一部をかざぐるま
へ寄付

○ 特別養護老人ホーム「松喬
苑」への施設訪問(ボラン
ティア活動)

平成17年6月24日(金)

※ タオル40本とバナナ寄贈

○ 第34回鉦打沢川クリーンアッ
プに参加

平成17年7月3日(日)

○ 踊り練習会

平成17年7月26日(火)

他4回



鉦打沢川クリーンアップ



秋田県醸造工業を視察

※ 9月・12月の毎月第一火
曜日

○ 第33回中井沢川クリーンアッ
プに参加

平成17年9月4日(日)

○ 救急救命講習会

平成17年9月15日(木)

○ 芋のこ汁会

平成17年10月3日(月)

○ 健康講座

平成17年10月31日(月)

○ 雄勝地区商工会女性部交流
会に参加

平成17年11月18日(金)

○ 新春講演会並びに新年祝賀
会

平成18年1月24日(火)

○ 犬っこまつり「そばコーナー」
を出店

平成18年2月11日(出)

12日(日)

○ 犬っこまつり反省会

平成18年2月27日(月)

施設訪問に参加して

六月二十四日、総勢八名で、
特別養護老人ホーム松喬苑へ
施設訪問に出かけました。

それぞれ得意の詩吟、踊り、
唄、フラダンスを披露し、南
国ムードいっぱいのもうみー
姿で、バナナとタオルを寄贈
しました。最後の「ふるさと」
の合唱では、苑の方々と通じ
合うものを感じ、目頭が熱く
なりました。

今回の訪問で、毎日を笑顔
で暮らす事の大切さを学びま
した。また、新入会員の私に
とって、今後の生き方を考え
る良い機会となりました。
(ゆざわ温泉 小原 恵)



それぞれの衣裳で記念撮影

健康講座開催

今年も恒例になりました健
康講座を十月三十一日に、市
の保健師さん栄養士さんに来
ていただき湯沢生涯学習セン
ターで開催致しました。



胃がん予防について勉強

今年には胃がん予防について
の講話を聞きましたが、平成
九年から胃がんの死亡率が全
国で一位、特に県南の死亡率
が高いと言う事を聞き愕然と
致しました。原因は食事とた
ばこにあり、塩分の多い食事
が胃がんに大きく関係してい
るとの事で、今回は同じ料理
を作るにも塩分を半分に減ら
しても美味しい料理を作る事
を学びました。

会合等で美味しい食事をし
た後でも漬物でお茶を飲みた
い習慣がある事も塩分のとり
過ぎだと思います。適度な運動
と食事に気をつけ生活習慣が
引き金になるような病気には
ならないように気をつけたい
ものだと思います。
(ヒルタ金物店 蛭田成子)

詩情あふれる メルヘンの世界

「ゆきやコンコ」あ
られやコンコ」とちよつと楽



おそろいのエプロンで頑張りました

(さとう美容院 佐藤洋子)

しくメルヘンチックな湯沢の
犬っこまつりが二月十一、十
二日と盛大に行われ、大小数々
の真っ白な雪像の犬っこやお
堂がカラーライトで素敵にラ
イトアップされ本当にメルヘ
ンの世界です。
大きな雪像の犬に子供達が
乗り、喜んでるところを親
達カメラでパチリ！雪段を
親子ですべり歓声をあげてい
る様子を私達「女性会そばコー
ナー」の美女達も一瞬手を休
め見とれています。本物の犬
達も最高のオシャレをし遊ん
でいますよ。「犬は喜び庭
かけまわり」という事でわ
んちゃん達は楽しそうですが御
主人様は寒くて大変。そこで
我が美女達の愛情たつぷりの
温かいおそばをどうぞ！心か
ら温まって下さい。というわ
けです。来年は皆様も是非召
し上がって下さいね。
お待ちしてます。



平成十七年度
事業紹介

○六月二十八日(火)

通常総会

場所…北秋くらぶ



瀬戸内寂聴法話聴講会

昨年七月三日、第二回定例会で、瀬戸内寂聴氏の法話聴講会に行ってきました。今回は会員以外の参加も可能という事で私も義母を誘って聴講しました。天候にも恵れ、会員でもある「陽気な母さんの店」手作り弁当をいただき、(とってもおいしかった!!) いざ、境内へ。噂には聞いていたものの、その人数の多い事にビックリしました。境内いっぱいブルーシートを敷き詰め、正座状態で聴講です。内容は新聞雑誌等でよくご存じだと思えますので……。

あの小さな町へ、毎月すまじいまでもの集客力は、瀬戸内氏自身のパワーを感じました。

「仏教とは許す事。人を恨んでも疲れるだけ。人を許す事が仏の教え。」又、「人はいつ死ぬかわからないからいつ死んでもいいように生きなくてはいいけない。」と寂聴氏は言う。私の心の引出しに入れていただきます。この日は、女優の野際陽子さんも来ていて、一層フイーバー状態でした。(野田 節子)

○7月3日(日)

場所：岩手県浄法寺町

法話聴講に
集った人々



大館大文字まつり

○八月十六日(火)



長木川に浮かぶ
燈籠&花火&大文字焼き



着付教室

○九月二十七日(火)

場所…プラザ杉の子
講師…魚住 千恵



着物美人にへ～んしん!!

菓子作り教室

○十一月十七日(木)

場所…陽気な母さんの店



「かまぶくって
こうやって作るのね～」



フラワーアレンジ
メント教室

○十二月十二日(月)

場所…ロイヤルホテル大館
講師…野田 節子



お花と私、どっちが……

新年会

○一月十七日(火)

場所…北秋くらぶ

